

岩手教区報

第364号
立教186年4月1日
天理教岩手教務支庁
盛岡市馬場町3-40
TEL 019-622-7962
FAX 019-623-9597



4月に入り、暖かい日が差し、桜の花ももうすぐ咲きそうです。新年度が始まって心新たに、入学や入社の声が聞こえて、フレッシュな風景が見られる様になりました。

私は、4月といえばご存命の教祖のお誕生日を思います。そして、お祝いさせていただくと共に、自分は、今、教祖にお喜び頂ける道を通っているのかなと、省みる月でもあると思っています。婦人会員である私は、御誕生祭の翌日、本部で開催される婦人会総会も心にかかっています。

婦人会総会は、このコロナ禍の3年間でやむなく2度中止されました。そして昨年は人数制限を設けての開催となりました。今年は、第105回の総会がようやく人数制限なしで、例年通りに開催される事となりました。毎年当たり前に行われていた行事も、当たり前ではないということに改めて感じさせて頂いています。

おそらく今年の総会には、真柱様からのお言葉と婦人会長様のお話を直接聞かせていただくの思いと、婦人会総会が開催される喜びながら、大勢の会員の方々が、おちばへお帰りになるのではないかと思います。

婦人会では成人目標を、「ひながたをたどり 陽気ぐらしの台となりましょう」活動方針に、「教祖140年祭に向かって育つ努力、育てる丹精に徹しよう」

・元なる思召を伝え広めよう
・老いも若きもおたすけの喜びを味わおう

と、今年新たに示していただきました。それぞれの教会で決めて頂いている活動の方針に合わせながら、特に育ち育てることに心をこめて、歩ませていただきます。

教区婦人会は、昨年の5月より新しいメンバーでスタートしましたが、昨年の教区の総会も本部と同じように、開催する事ができませんでした。

三年千日の始まりの年、教区婦人会では4月30日に総会を開催します。この4月におちばに帰る事ができない方もおられると思います。是非教区にお集まりいただいて、岩手の会員の皆さんと共に年祭活動の勇みになるよう、お互い励まし合いの場としたいと思います。会員の皆様のお越しをお待ちしています。

総会を勇みのもとに

婦人会主任 鈴木真喜



ようぼくの声

行事での感想・感話より

工藤徳恵 (三陸支部・宮古港分)

私は信仰3代目です。親々の通って下さったお道のおかげで今こうしてお話しさせて頂ける自分になっています。

幼い頃から神様はおられると感じられたのは、母から取り次いで頂くおさづけです。お腹の痛い時、じんましんがでた時に、自分からおさづけをしてほしいと頼んだ記憶があり、おさづけの心地よさを実感していました。母からは生活の中で困ったなということと相談しては、分かりやすくお道の話を教えてもらいました。父は、何故その熱心なDNAが私に受け継がれなかったのかと思うくらいのお道のスペシャリストと思っています。父の厳しさに怠け者の私はついていけないことも多々ありましたが、社会に出た時の力になっていました。

未信仰であった主人が、結婚15周年に会長就任という大役をお与え頂きました。神様のことを全く知らない主人を、父は実の息子以上に叱咤激励し育ててくれま

した。私が主人だったら逃げだしてしまふのにと思うことが沢山ありましたが、主人は退職して結婚し、喜んで道一条を通ってくれて、ありがたいなと思っています。

私は6回の妊娠を経験しました。二男が生まれる前に流産を経験しました。忘れもしませんが、妊娠した時に初めて心が後ろ向きになり、いつもと違う心を使った自分を覚えています。全く成長しないおなかの様子に、医師から「流産です」と言われびっくりしました。胎状奇胎という放っておくと癌化してしまう病気で、通常1回の手術なのに2回手術となりました。自分の心遣いを反省し、妊娠、出産が当たり前ではないことを痛感しました。その7か月後、4人目の二男を授かり、不思議な御守護に改めて喜びいっぱいの前向きな自分に戻りました。

子育ては親育てとも聞きますが納得です。子供たちは親の思いもよらない行動をとり、叱るにしても15歳までは親の心づかいと聞かせて頂いているので、夫婦で反省の日々です。

日々の暮らしのなかで、親に不足をすると自分が体調を崩したり、夫に不足をすると子供が熱や鼻血を出したり、すぐにあの時の心づかいと思いつきます。また、丁度足りなかった物をお供え頂いた

り、連絡したいと思っていた相手から連絡がきたり等々、どんな小さいことも先まわりして御守護下さっているのだと気付かされます。

今、親という立場をお与え頂き、少しでも御恩を返せるように夫婦仲良く、家族仲良く、教会につながる方々、お道を知らない方々に、信仰の喜びを伝えられるような自分であるよう、日々歩んでいきたいと思っています。

婦人会創立110周年「会員決起の集い」感話
於宮古港分(令和1年6月9日)

行事予定 【4月分】

1日 ようぼく一斉活動日教区巡回
" 役員会(11時)

7日 災害救援ひのきしん隊例会(18時)
9日 青年会「三年千日勉強会」(10時)
15日 学生担当委員会例会(19時30分)
16日 道の教職員の集い役員会(10時)
23日 女子青年例会(10時)
25日 婦人会例会(10時)
28日 少年会例会(12時)
29日 全教一斉ひのきしんデー
30日 婦人会総会(10時)
" 主事会(15時)

岩手教区では、来る6月24日から27日の日程で、「岩手教区全教会おぢばがえり」を実施致します。これはコロナ禍の影響により、おぢばがえりが難しい状況にあった教会長、信者さん方が、教祖140年祭に向かう三年千日の最初に、おぢばへ帰り、教区内の全教会が心の向きを合わせ、一手一つに勇んで年祭活動を進めていきたい、という思いから、「全教会おぢばがえり」として教区内全教会からの帰参を呼びかけるものです。

今回は、内陸部と沿岸部の2つのコースで観光バスを用意します。そしておぢばでは、25日に懇親会（個人帰参やおぢば在住者なども参加可）、26日は祭典後、東札拝場にて岩手教区としておつとめをつとめさせ頂き、そして夜は、記念講演として本部長深谷善太郎先生より講話を聴かせて頂きます。皆様方には、先月配布の要項をご確認の上、大勢の方々にご参加頂けますようお願い添えの程、よろしくお願い申し上げます。



教区青年会は、さる3月12日（日）、大槌町吉里吉里海岸海水浴場を会場に、教区ひのきしんデーを実施し、婦人会員、少年会員などを含む11人が参加した。

午前10時にひのきしんを開始。海水浴場と、隣接する岩場に隔たれた、あまり立ち入る人のいない砂浜の二手に分かれ、ゴミ拾いを行った。11時半頃作業を終了し、昼食を取った後解散となった。

この機会を通して、改めて東日本大震災について思い出し、またこれから自分達に何が出来るかを考える良い機会となった。

「全教会おぢばがえり」 ～勇んで年祭活動を進めよう～



布 教 部



青 年 会

「教区ひのきしんデー」 ～あの日を忘れない～ 実施報告

「三年千日勉強会」【4月9日】

教区青年会では、左記の要項で、「三年千日勉強会」を実施します。

教区主事による講話と、参加者同士のねりあいを通して教祖のひながたについて勉強させていただきます。

当日は、オンラインでの参加もできるよう準備を進めておりますので、1人でも多くのご参加をお願いいたします。

記

日 時	場 所	講 師	内 容	持ち物	申込み
4月9日（日） 10時～11時30分	教務支庁	高橋邦之主事	講話、ねりあい	『稿本天理教教祖伝逸話篇』	村松委員長（080-5553-3160）

計 報

高橋 邦 輔 「89歳」
三陸支部・宮古分教会前会長
令和5年3月20日出直された。

立教186年「全教一斉ひのきしんデー」 成人の旬 一手一つにひのきしん ～日々の実践につなげよう～

きたる立教186年4月29日は、世界各地で「全教一斉ひのきしんデー」が実施されます。コロナ禍の影響が大きかった過去3年間に比べ、かなり活動しやすくなってきました。更に、教祖140年祭へ向かう年祭活動にふさわしい「ひのきしんデー」となるよう、支部、教会、信者さん方が声を掛け合い誘い合って、一人でも多くの信者さん方に参加して頂き、文字通り「全教一斉」の活動として、地域社会に映る「ひのきしんデー」にしたいと思っています。

今回のひのきしんデーの案内については「教区・支部情報ねっと」の活用を強く推進しています。これまでの直接的なつながりに加え、支部外や県外在住の信者さん方とのつながりも、より強めていく方法として「教区・支部情報ねっと」を活用して頂き、教区、支部活動を通して、ようばくの丹精と地域のおたすけにつなげていきましょう。やっただけが自分のものであります。今年も勇んで勤めさせて頂きましょう。

― 会場 一覧 ―

【九戸支部】	4月29日9時	南陸中分教会 川尻海岸
〃	9時	陸中戸田分教会
〃	9時30分	中野濱分教会墓地
〃	8時30分	洋野町立大野小学校
【二戸支部】	4月29日9時	田代平道路
〃	9時	北福岡分教会
〃	10時	水梨墓地園
〃	9時30分	一戸町河川公園
〃	6時	浄法寺診療所
【盛岡支部】	4月29日9時30分	盛岡城跡公園
〃	9時	沼宮内分教会
5月3日10時	岩盛分教会	
5月7日6時30分	盛岡市大通り周辺	
5月14日11時	西根バイパス待避所	
5月14日9時	沼宮内分教会	
5月16日9時30分	もりおかこども病院	
【三陸支部】	4月29日9時30分	山田町荒神海水浴場
〃	6時30分	吉里吉里駅前公園
〃	9時30分	釜石市八雲公園
〃	9時30分	国立公園浄土ヶ浜
【花巻支部】	4月29日9時30分	花巻小学校
〃	9時30分	北上市第1分団第1部

【奥州支部】

4月29日8時30分	JR陸中折居駅
〃 8時30分	国保金ヶ崎診療所
〃 10時	江刺総合ミニティセンター
【県南支部】	
4月29日9時30分	特老ホームひなた苑
〃 9時30分	桜保育園
〃 9時30分	陸前高田大野海岸



献血推進委員会

「献血推進研修会」開催報告

教区献血推進委員会では、さる3月1日（水）、教務支庁会を会場に、「献血推進研修会」を菊池克也・岩手県赤十字血液センター事業部献血推進課推進係長を講師に迎えて開催し、15人が参加した。

講師より、献血の必要性や献血のながれについて、わかりやすく説明していただき、その後活発な質疑応答があり、約1時間の研修会になった。

本年7月16日の「教区献血ひのきしん」では、教務支庁に献血車が配車され、午前9時から午後3時まで、50人を目標に献血ひのきしんを実施します。一人でも多くのご協力をよろしくお願いします。